

コピーライターの登竜門、第59回「宣伝会議賞」10月1日応募受付開始

株式会社宣伝会議(本社:東京都港区)は、日本最大規模の公募広告賞である第59回「宣伝会議賞」の応募受付を、10月1日より開始します。締切は11月18日です。

■9月1日、ティザーサイトにて協賛企業名先行発表

例年は協賛企業名と課題を月刊『宣伝会議』にて同時に掲載・発表していましたが、今年は課題発表に先行して、協賛企業名をWeb上で特別公開します。今年は、昨年の課題数より10課題以上増加予定です！

課題の詳細は、10月1日発売の月刊『宣伝会議』11月号をご確認ください。

宣伝会議賞

宣伝会議賞とは / 歴代受賞作品

第59回 宣伝会議賞

諦めが悪いのも、実力のうち。

キャッチフレーズ提供：田中 貴弘さん(第58回宣伝会議賞 グランプリ受賞者)

10月1日(金)10:00 応募開始

メールアドレスをご登録いただくと、宣伝会議賞の最新情報をお届けいたします。
送っていただいた時点で個人情報の取扱いに同意いただいたものとみなします。

メールアドレスを登録する

第59回宣伝会議賞公式サイトはこちら: <https://senden.co>

また月刊『宣伝会議』9月号(7月30日発売)&10月号(9月1日発売)では、「宣伝会議賞カウントダウン企画」を実施しました。

9月号では前年度、前代未聞のグランプリ&コピーゴールドのダブル受賞を果たした田中貴弘さんへのインタビューを、10月号では受賞者オンライン座談会の様子を掲載しています。

今後も、『宣伝会議』本誌やWebメディア「AdverTimes.」などで、関連コンテンツをお届けしてまいります。

第59回「宣伝会議賞」カウントダウン企画
「いつか必ずグランプリを」
初志貫徹で掴んだ前代未聞のダブル受賞

第59回「宣伝会議賞」の応募が10月1日から始まります。今回はカウントダウン企画と題し、前回の「宣伝会議賞」でグランプリ、コピーゴールドをダブルで受賞した田中貴弘さんに話を聞きました。前代未聞のダブル受賞の裏にあったエピソードとは。

Profile

「宣伝会議賞」挑戦歴や想いのエピソードを聞きました。受賞作品は「宣伝会議賞」特設サイト「歴代受賞作品」をご覧ください。

<p>CMゴールド</p> <p>応募から4年目、CM部門は初挑戦。「今回の受賞をきっかけにラジオCMを働き始めました!」</p> <p>本誌 西本 聖矢子氏</p>	<p>最優秀賞</p> <p>初応募は第40回。「最初の深夜封筒を抱えて大阪中央郵便局へ。するとテーブルでやり取りまで書いてあるチラシたちが、そんな風景を今でも覚えています。」</p> <p>ノン・アール・ヌーヴ 守谷 直紀氏</p>
<p>シルバー</p> <p>第37回&第39回に協賛企業賞を受賞して、今回は約20年ぶりの挑戦。「思うツボかもしれないのですが、この1年、数十年前ぶりに毎月『宣伝会議』を購入しました!」</p> <p>初賞士会(株)専務取締役 船倉 修氏</p>	<p>シルバー</p> <p>たまたま買かけたボクサーをきっかけに、2回目の挑戦。「最初は小販を雇っていて、小販とコピー、原稿をとことん繰り返すところは一緒。でも表現の仕方でもっと違う頃の使い方をしていると感じます。」</p> <p>会社員 藤長 誠也氏</p>
<p>シルバー</p> <p>コピーライターを目指していた頃から、時々応募。「Web応募になる前は、最後の「郵便局時代」が初トライでした!」</p> <p>会社員 矢内 さん氏</p>	<p>シルバー</p> <p>初挑戦は新卒時代の第40回。この数年は毎年挑戦。「応募スピードは念入りに把握してはいたのですが、シルバーはコメントなしで、お蔵入り...後日noteで全文発表しました。」</p> <p>個人JENJUN TOKYO 矢崎 龍史氏</p>

月刊『宣伝会議』の購入・予約はこちら:9月号 <https://amzn.to/3ztL0jy>

10月号 <https://amzn.to/38okcp6>

Webメディア「AdverTimes」:<https://www.advertimes.com/>

■第59回「宣伝会議賞」詳細

宣伝会議賞は、月刊『宣伝会議』が主催する広告表現のアイデアをキャッチフレーズまたはCM企画という形で応募いただく公募広告賞です。

【募集内容】 協賛企業から出題される、商品・サービス・企業広告などの広告課題に対して、キャッチフレーズもしくはCM企画の作品を募集します。

【応募期間】 2021年10月1日(金)~2021年11月18日(木)13:00 ※応募はWebサイトからのみ受け付け

【URL】 公式サイト:<https://senden.co>

【応募資格】 年齢、職業、国籍は一切問いません。個人・実名での応募に限ります。過去に当賞の金・銀・銅賞、もしくはグランプリ・準グランプリ・コピーゴールド・CMゴールドのいずれかを受賞された方は応募できません。また現在、課題関連の広告制作に携わっている方も応募できません。

【応募方法】 宣伝会議賞 Web サイトで応募者登録の上、作品を入力・応募してください。

【審査員】 審査員長の仲畑貴志氏(コピーライター/クリエイティブディレクター)ほか、広告界の第一線で活躍するコピーライターやCMプランナー、クリエイティブディレクター約100名。

【各賞の概要】

<一般部門>

グランプリ(1点):賞状・賞杯・賞金100万円

コピーゴールド(1点):賞状・賞杯・賞金30万円

CMゴールド(1点):賞状・賞杯・賞金30万円

真木準賞(1点):賞状・賞杯・賞金30万円

シルバー(7点):賞状・賞金5万円

協賛企業賞(各社1点):賞状・賞金3万円

<中高生部門>

グランプリ(1点)

準グランプリ(1点)

ゴールド(1点)

シルバー(1点)

ブロンズ(1点)

協賛企業賞(各社1点)

※変更の可能性があります。

【今後のスケジュール(予定)】

◆協賛企業名先行公開

「宣伝会議賞」特設サイト 9月1日

◆課題発表

月刊『宣伝会議』11月号(10月1日発売)

◆一次審査通過者発表

月刊『宣伝会議』3月号(2月1日発売)

◆二次・三次審査通過者、協賛企業賞及び「中高生部門」受賞者の発表

月刊『宣伝会議』4月号(3月1日発売)

◆グランプリの発表

2022年3月中旬に都内で開催予定の贈賞式および月刊『宣伝会議』5月号(4月1日発売)

■『SKAT』最新版は9月8日発売！

『SKAT.20 SENDENKAIGI AWARD TEXT』には、第58回の一次審査通過以上の作品と、中高生部門一票以上獲得した作品約7000本を収録しています。広告界の第一線で活躍するクリエイター・コピーライターによって選ばれた、秀逸な広告コピー・CMアイデアを一冊にまとめたテキストです。前回の振り返りや、次回の対策にぜひご活用ください。

『SKAT.20』の予約はこちら：<https://amzn.to/3kzrYSH>



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社宣伝会議 「宣伝会議賞」実行委員会

メール: skat@sendenkaigi.com